

LOVE in Letter 32

～輸血を受けた患者さん・ご家族の皆さまのメッセージ～

輸血を必要としている皆様方へ

はじめまして、4年前に父、今年4月に母を亡くしました。昨年までとても自分で歩ける位、元気だったのですが、病気のため病院にて亡くなりました。その際、出血が見られたため、400ccの輸血をしました。200ccを2パック！私にとっては、かなりの衝撃でした。

輸血を必要用としている方々みな平等です。困っている方がいるなら助け合うべきです。助け合いです。

あまり患者さまとは言いたくありませんが、皆様の将来のため、いち早く元気を取り戻し、学校や社会に出て、元気を取り戻してください。

ドクターの言っている意味、看護師さんの働きぶりをよく観察して、素直になり早く退院できますよう心より願ってこの手紙を投函させていただきます。

JR 千葉駅の献血スタッフ様はとても親切な方ばかりです。他の献血ルームもたくさんあると思いますが、千葉駅の献血ルームが落ち着く場所なのです。千葉モノレール献血ルームにて隔週（2週間おき）で成分献血をしています。

初めのころは針を刺されるのか怖い、痛い、血を抜かれた後どうなるかと思っていましたが、みなさんのために役に立てばと思います。

仕事で毎日繁忙ですが、皆様方のため、ほんの少しかもしれませんが、お役に立てばお思いご連絡させていただきました。

みんながんばれ・・・